

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re application of: **Tokuo YOKOTA, et al.**

Group Art Unit: **Not Yet Assigned**

Serial No.: **Not Yet Assigned**

Examiner: **Not Yet Assigned**

Filed: **March 2, 2004**

For: **SIGNAL REPRODUCING APPARATUS**

CLAIM FOR PRIORITY UNDER 35 U.S.C. 119

Commissioner for Patents
P.O. Box 1450
Alexandria, VA 22313-1450

Date: March 2, 2004

Sir:

The benefit of the filing date of the following prior foreign application is hereby requested for the above-identified application, and the priority provided in 35 U.S.C. 119 is hereby claimed:

Japanese Appln. No. 2003-059282, filed March 6, 2003

In support of this claim, the requisite certified copy of said original foreign application is filed herewith.

It is requested that the file of this application be marked to indicate that the applicants have complied with the requirements of 35 U.S.C. 119 and that the Patent and Trademark Office kindly acknowledge receipt of said certified copy.

In the event that any fees are due in connection with this paper, please charge our Deposit Account No. 01-2340.

Respectfully submitted,

ARMSTRONG, KRATZ, QUINTOS,
HANSON & BROOKS, LLP

William L. Brooks
William L. Brooks

Attorney for Applicants

Reg. No. 34,129

WLB/jaz
Atty. Docket No. **040095**
Suite 1000
1725 K Street, N.W.
Washington, D.C. 20006
(202) 659-2930



23850

PATENT TRADEMARK OFFICE

日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日 2 0 0 3 年 3 月 6 日
Date of Application:

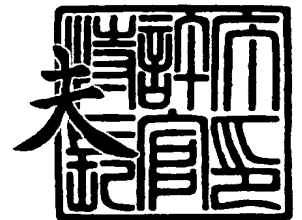
出 願 番 号 特 願 2 0 0 3 - 0 5 9 2 8 2
Application Number:
[ST. 10/C]: [J P 2 0 0 3 - 0 5 9 2 8 2]

出 願 人 三洋電機株式会社
Applicant(s): 三洋テクノ・サウンド株式会社

2 0 0 4 年 1 月 7 日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

今 井 康



出証番号 出証特 2 0 0 3 - 3 1 0 9 0 9 7

【書類名】 特許願

【整理番号】 YEB1020024

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 G11B 27/10

【発明者】

 【住所又は居所】 大阪府大東市三洋町 1 番 1 号 三洋テクノ・サウンド株式会社内

 【氏名】 横田 十久雄

【発明者】

 【住所又は居所】 大阪府大東市三洋町 1 番 1 号 三洋テクノ・サウンド株式会社内

 【氏名】 尾方 仁士

【特許出願人】

 【識別番号】 000001889

 【氏名又は名称】 三洋電機株式会社

【特許出願人】

 【識別番号】 397016699

 【氏名又は名称】 三洋テクノ・サウンド株式会社

【代理人】

 【識別番号】 100100114

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 西岡 伸泰

 【電話番号】 06-6940-1766

【手数料の表示】

 【予納台帳番号】 037811

 【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

 【物件名】 明細書 1

 【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1
【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 信号再生装置

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 記録メディアの装填が可能であって、記録メディアに記録されている信号及び該信号の管理情報を再生することが可能な信号再生装置において、

1 或いは複数の操作ボタンと、

前記 1 或いは複数の操作ボタンが操作されたときに発揮すべき機能を表わす複数の機能情報が格納されている機能情報格納手段と、

記録メディアが装填されている状態で、各操作ボタンについて、前記機能情報格納手段に格納されている複数の機能情報の中から該記録メディアに記録されている管理情報に含まれる機能特定情報に応じた機能情報を特定する機能特定手段と、

前記記録メディアが装填されている状態で、前記 1 或いは複数の操作ボタンの内、何れか 1 つの操作ボタンが操作されたとき、該操作ボタンについて前記特定された機能情報に応じた動作を実行する動作実行手段とを具備していることを特徴とする信号再生装置。

【請求項 2】 前記機能特定情報は複数のパラメータから構成されており、前記機能特定手段は、これら複数のパラメータに基づいて機能情報を特定する請求項 1 に記載の信号再生装置。

【請求項 3】 前記管理情報には、動作パラメータと該動作パラメータの値に応じて所定動作を実行するプログラムとが含まれており、更に、

動作パラメータを格納するパラメータ格納手段と、

記録メディアが装填されている状態で、該記録メディアに記録されている管理情報に含まれる動作パラメータを前記格納手段に格納する格納処理手段

とを具備し、前記動作実行手段は、1 つの操作ボタンが操作されたとき、前記格納手段に格納されている動作パラメータを書き換える動作を実行し、前記プログラムは、格納手段に格納されている動作パラメータの値に応じて所定動作を実行する請求項 1 又は請求項 2 に記載の信号再生装置。

【請求項 4】 更に、情報表示装置と、前記機能特定手段によって機能情報が特定されたときに該機能情報が表わす機能を情報表示装置に表示する表示制御手段とを具えている請求項 1 乃至請求項 3 の何れかに記載の信号再生装置。

【発明の詳細な説明】

【0 0 0 1】

【発明の属する技術分野】

本発明は、DVD や CD 等の記録メディアの装填が可能な信号再生装置に関するものである。

【0 0 0 2】

【従来の技術】

従来、DVD プレーヤは種々の機能を有しており、これらの機能は、プレーヤ本体に配備された複数の操作ボタンを操作することによって発揮される。或いは、プレーヤ本体に配備されたディスプレイにメニュー画面を表示させて、該画面に表示された操作ボタンを選択することによって発揮される。

ところで、ディスクに記録されているソフトウェアの内容によっては、プレーヤに特殊な再生機能を持たせることがある。例えば、出願人は、教育用プログラムが記録されている CD を特殊再生することが可能なディスク再生装置を提案している(特許文献 1 参照)。

このような特殊機能を有する DVD プレーヤの構成としては、特殊機能毎に操作ボタンをプレーヤ本体に配備する構成や、特殊機能毎に操作ボタンをディスプレイに表示する構成が考えられる。

【0 0 0 3】

【特許文献 1】

特開平 8 - 1 8 0 6 4 9 号公報

【0 0 0 4】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、特殊機能毎に操作ボタンをプレーヤ本体に配備する構成及び特殊機能毎に操作ボタンをディスプレイに表示する構成の何れの構成においても、所望の機能を発揮させんとする際には、多数の操作ボタンの中から所望の機能に

割り当てられた操作ボタンを選択しなければならない問題がある。

本発明の目的は、所望の機能を発揮させんとする際の操作を容易に行なうことが出来る信号再生装置を提供することである。

【0005】

【課題を解決する為の手段】

ところで、DVDの規格として、ナビゲーションデータと称される管理情報をビデオデータ及びオーディオデータと共にDVDに記録する規格が知られている。該規格によれば、ゼネラルパラメータと称される16個のパラメータを使用することが可能であって、これらのゼネラルパラメータの設定、演算、比較等を行なうナビゲーションコマンドをナビゲーションデータとしてDVDに記録することが可能である。

そこで、本発明者らは、上記問題を解決すべく鋭意研究を行なった結果、ゼネラルパラメータを用いて1或いは複数の操作ボタンの機能を切り換えることに想到し、本発明の完成に至った。

【0006】

本発明に係る信号再生装置は、記録メディアの装填が可能であって、記録メディアに記録されている信号及び該信号の管理情報を再生することが可能である。そして、該信号再生装置は、特徴的構成において、

1 或いは複数の操作ボタンと、

前記1 或いは複数の操作ボタンが操作されたときに発揮すべき機能を表わす複数の機能情報が格納されている機能情報格納手段と、

記録メディアが装填されている状態で、各操作ボタンについて、前記機能情報格納手段に格納されている複数の機能情報の中から該記録メディアに記録されている管理情報に含まれる機能特定情報に応じた機能情報を特定する機能特定手段と、

前記記録メディアが装填されている状態で、前記1 或いは複数の操作ボタンの内、何れか1つの操作ボタンが操作されたとき、該操作ボタンについて前記特定された機能情報に応じた動作を実行する動作実行手段とを具えている。

【0007】

上記本発明に係る信号再生装置においては、1 或いは複数の操作ボタンが操作されたときに発揮すべき機能を表わす複数の機能情報が機能情報格納手段に格納されており、記録メディアが装填されている状態で、各操作ボタンについて前記複数の機能情報の中から該記録メディアに記録されている管理情報に含まれる機能特定情報に応じた機能情報が特定される。そして、前記 1 或いは複数の操作ボタンの内、何れか 1 つの操作ボタンが操作されたとき、該操作ボタンについて特定された機能情報に応じた動作が実行される。

この様に、記録メディアに記録されている機能特定情報に応じて 1 或いは複数の操作ボタンの機能を切り換えることが出来るので、機能毎に操作ボタンを装置本体に配備する必要はない。従って、装置本体に配備される操作ボタンの数は少なく、所望の機能を発揮させんとする際には、操作ボタンに対する操作を容易に行なうことが出来る。

又、記録メディアを装置本体に装填すれば、自動的に操作ボタンの機能が切り換えられるので、操作ボタンの機能を切り換えるための操作は不要である。

【0008】

具体的には、前記機能特定情報は複数のパラメータから構成されており、前記機能特定手段は、これら複数のパラメータに基づいて機能情報を特定する。

【0009】

上記具体的構成においては、機能情報の特定に複数のパラメータの組合せを利用するので、多数の機能情報を格納手段に格納した場合であっても、これら多数の機能情報の中から 1 つの機能情報を特定することが出来る。多数の機能情報を格納手段に格納しておけば、1 或いは複数の操作ボタンの機能を多数の機能の間で切り換えることが出来る。

【0010】

又、具体的には、前記管理情報には、動作パラメータと該動作パラメータの値に応じて所定動作を実行するプログラムとが含まれており、更に、

動作パラメータを格納するパラメータ格納手段と、

記録メディアが装填されている状態で、該記録メディアに記録されている管理

情報に含まれる動作パラメータを前記格納手段に格納する格納処理手段とを具え、前記動作実行手段は、1つの操作ボタンが操作されたとき、前記格納手段に格納されている動作パラメータを書き換える動作を実行し、前記プログラムは、格納手段に格納されている動作パラメータの値に応じて所定動作を実行する。

【0011】

上記具体的構成においては、記録メディアに、管理情報として動作パラメータと該動作パラメータの値に応じて所定動作を実行するプログラムとが記録されている。

記録メディアが装填されている状態で、格納処理手段によって、該記録メディアに記録されている管理情報に含まれる動作パラメータがパラメータ格納手段に格納され、その後、1つの操作ボタンが操作される度に、動作実行手段によって、パラメータ格納手段に格納されている動作パラメータが書き換えられる。そして、記録メディアに記録されているプログラムによって、パラメータ格納手段に格納されている動作パラメータの値に応じて所定動作が実行される。

上記具体的構成によれば、実現せんとする所望の機能に応じた動作を実行するプログラムを記録メディアに記録しておくことによって、信号再生装置に搭載されているプログラムを変更することなく所望の機能を実現することが出来る。

【0012】

更に具体的には、情報表示装置と、前記機能特定手段によって機能情報が特定されたときに該機能情報が表わす機能を情報表示装置に表示する表示制御手段とを具えている。

【0013】

上記具体的構成においては、1或いは複数の操作ボタンの機能が情報表示装置に表示されるので、ユーザは、1或いは複数の操作ボタンに対して操作を行なう前にこれらの操作ボタンの機能を知ることが出来る。

【0014】

【発明の効果】

本発明に係る信号再生装置によれば、所望の機能を発揮せんとする際の操作

を容易に行なうことが出来る。

【0015】

【発明の実施の形態】

以下、本発明を教育向けのDVDプレーヤに実施した形態につき、図面に沿って具体的に説明する。

まず、DVDの規格について説明し、その後、本発明に係るDVDプレーヤの構成及び動作について説明する。尚、DVDには、1或いは複数のタイトルが記録され、1つのタイトルは複数のチャプターによって構成される。

DVDには、図2に示す如く、ボリューム及びファイル構造の記録領域と、DVDビデオゾーンと、DVDアザーゾーンとが設けられており、ボリューム及びファイル構造の記録領域には、ディスクのファイル構造を規定するデータや、記述子と称されるデータが記録され、記述子に含まれるボリュームセット識別子がディスクの識別に利用される。

【0016】

DVDビデオゾーンには、1つのビデオマネージャ(VMG)と、1或いは複数のビデオタイトルセット(VTS)とが記録される。

VMGは、ビデオマネージャ情報(VMGI)、VMGメニュー用ビデオオブジェクトセット(VMGM_VOBS)、及びVMGIのバックアップデータから構成される。VMGIは、DVDビデオゾーン全体の管理情報、例えばDVDビデオゾーンに記録される1或いは複数のVTSの先頭アドレスから構成され、VMGM_VOBSは、タイトルメニューの画像データ及び音声データから構成される。

【0017】

一方、各VTSは、ビデオタイトルセット情報(VTSI)、VTSメニュー用ビデオオブジェクトセット(VTSM_VOBS)、タイトル用ビデオオブジェクトセット(VTSTT_VOBS)、及びVTSIのバックアップデータから構成される。

VTSM_VOBSは、1或いは複数のサブメニューの画像データ及び音声データから構成される。又、VTSTT_VOBSは、1つのタイトルを構成する

メイン映像データ及びメイン音声データ、例えば1本の映画を構成する映像及び音声の実データから構成され、VTS Iは、該タイトルの管理情報、例えば、タイトルの再生時間、VTSを構成する後述のセルの再生時間及び先頭アドレス、各チャプターを構成する先頭セルのセル番号等から構成される。

【0018】

VTS TT_VOBSは、図3に示す如く、1或いは複数のビデオオブジェクト(VOB)から構成され、各VOBは、1或いは複数のセル(C)から構成される。

各セル(C)は、1或いは複数のビデオオブジェクトユニット(VOBU)から構成され、各VOBUは、後述の1つのナビゲーションパック(NV_PCK)、複数のビデオデータ(V_PCK)、複数のオーディオデータ(A_PCK)、及び字幕データ等からなる複数のサブピクチャデータ(SP_PCK)から構成される。尚、1つのVOBUに含まれる複数のビデオデータによって、1GOP(Group of Pictures)が構成される。

ナビゲーションパックNV_PCKは、VOBUの管理情報、例えばVOBUの属するセルの先頭から該VOBUの先頭までの再生時間や、該VOBUの1つ前及び1つ後ろに位置するVOBUの先頭アドレス等から構成される。尚、該ナビゲーションパック、図2に示すVMGI及びVTS Iが、ナビゲーションデータと総称される。

【0019】

本発明に係るDVDプレーヤは、図1に示す如くDVDを駆動してDVDに記録されている情報を再生するドライブ装置(1)と、ドライブ装置(1)から得られるビットストリームからビデオデータ及びオーディオデータとナビゲーションデータとを分離して、ビデオデータ及びオーディオデータをデコードして出力するMP EGデコード回路(2)と、ナビゲーションデータに応じてドライブ装置(1)及びMP EGデコード回路(2)の動作を制御するマイクロコンピュータ(3)とを具え、マイクロコンピュータ(3)には、種々の情報を表示するためのディスプレイ(4)が接続されると共に、1或いは複数の操作ボタンからなる操作ボタン群(5)が接続されている。

又、マイクロコンピュータ(3)には、後述の10個の機能1～10の間で機能を切り換えることが可能な1つの特殊機能ボタン(6)が接続されている。

【0020】

上述のDVD規格によれば、ゼネラルパラメータと称される16ビット長の16個のパラメータGPRM1～16を使用することが可能であって、図2に示すVTSIには、これらのゼネラルパラメータの設定、演算、比較等を行なうナビゲーションコマンドを含めることが可能である。

そこで、本発明に係るDVDプレーヤにおいては、16個のゼネラルパラメータの内、2つのゼネラルパラメータGPRM14、15が、特殊機能ボタン(6)の機能の切換えに利用されている。

【0021】

上記マイクロコンピュータ(3)の内蔵メモリ(図示省略)には、後述の機能割当てプログラムが格納されると共に、図4に示す機能割当てテーブルが格納されている。図中の機能1～10には夫々、次の機能が割り当てられている。尚、機能1～10には、次の機能に限らず、その他の種々の機能を割り当てることが可能である。

機能1

音声出力と字幕表示を切り換える機能

機能2

再生中のチャプターを1回のみリピート再生するリピート再生動作のオン／オフを切り換える機能

機能3

1つのタイトルを構成する複数のチャプターをランダムに再生するランダム再生動作のオン／オフを切り換える機能

機能4

再生画像のアングルを切り換える機能

機能5

画像を拡大表示するズーム表示動作のオン／オフを切り換える機能

機能6

第M番目のタイトルの第N番目のチャプターを再生する機能

機能 7

再生中のチャプターを複数回リピート再生するリピート再生動作のオン／オフを切り換える機能

機能 8

音声の再生モードを通常再生モードと低速再生モードとの間で切り換える機能

機能 9

再生位置のアドレスを頭出しアドレスとして内蔵メモリ或いはDVDに記録するマーカー動作を実行する機能

機能 10

再生中のチャプターの数秒間分をリピート再生するリピート再生動作のオン／オフを切り換える機能

【0022】

例えば特殊機能ボタン(6)の機能として上述の機能1が割り当てられているタイトルについてのVTSIには、ナビゲーションコマンドとしてゼネラルパラメータGPRM14、15の設定コマンドが含まれている。

図5は、該ゼネラルパラメータ設定コマンドにより、タイトルの再生に先立って実行される手続きを表わしており、先ずステップS1にて、ゼネラルパラメータGPRM14の値を所定値“0x4598”に設定してマイクロコンピュータ(3)の内蔵メモリに格納した後、ステップS2にて、ゼネラルパラメータGPRM15の値を図4に示す如く機能1に割り当てられた所定値“0xba67”に設定して前記内蔵メモリに格納し、手続きを終了する。

【0023】

図6は、マイクロコンピュータ(3)の内蔵メモリに格納されている機能割当てプログラムによって実行される手続きを表わしており、ユーザによって特殊機能ボタン(6)が押下されると、先ずステップS11では、内蔵メモリに格納されているゼネラルパラメータGPRM14の値が“0x4598”であるか否かを判断し、ノーと判断された場合は手続きを終了する。

一方、ステップS11にてイエスと判断された場合には、ステップS12に移

行して、内蔵メモリに格納されているゼネラルパラメータ GPRM14 の値と GPRM15 の値の排他的論理和が 0～9 の何れかの値であるか否かを判断し、ノーと判断された場合は手続きを終了する。

ゼネラルパラメータ GPRM14 の値と GPRM15 の値の排他的論理和が 0～9 の値である場合にはそれぞれ、ステップ S13～222 にて機能 1～10 を実現するための処理を実行して、手続きを終了する。

上記手続きによって、ゼネラルパラメータ GPRM14、15 の値に応じて特殊機能ボタン(6)の機能がタイトル毎に切り換えられることになる。

【0024】

又、本発明に係る DVD プレーヤにおいては、上述の 16 個のゼネラルパラメータの内、1 つのゼネラルパラメータ GPRM13 が、特殊機能ボタン(6)の機能を実現するために利用されている。

例えば特殊機能ボタン(6)の機能として上述の機能 2 が割り当てられているタイトルについての VTSI には、ナビゲーションコマンドとして、上述の如くゼネラルパラメータ GPRM14、15 の値をそれぞれ所定値に設定すると共にゼネラルパラメータ GPRM13 の値を初期化する設定コマンドと、ゼネラルパラメータ GPRM13 の値に応じて所定動作を実行する動作実行コマンドが含まれている。

一方、マイクロコンピュータ(3)の内蔵メモリには、ゼネラルパラメータ GPRM13 の値を書き換えるプログラムが格納されている。

【0025】

以下、特殊機能ボタン(6)の機能として機能 2 が割り当てられているタイトルの再生前及び再生時に実行される手続きについて説明する。

図 7 は、ゼネラルパラメータ設定コマンドにより、タイトルの再生に先立って実行される手続きを表わしており、先ずステップ S31 にて、ゼネラルパラメータ GPRM14 の値を所定値 “0x4598” に設定して内蔵メモリに格納した後、ステップ S32 では、ゼネラルパラメータ GPRM15 の値を図 4 に示す如く機能 2 に割り当てられた値 “0xba66” に設定して内蔵メモリに格納し、最後にステップ S33 にてゼネラルパラメータ GPRM13 の値を初期値 “0x

0000”に設定して内蔵メモリに格納し、手続きを終了する。

【0026】

図8は、ゼネラルパラメータ書換えプログラムにより、図6のステップS14にて実行される手続きを表わしており、先ずステップS41にて、内蔵メモリに格納されているゼネラルパラメータGPRM13の値が“0x0000”であるか否かを判断し、ノーと判断された場合には、ステップS42にて前記ゼネラルパラメータGPRM13の値を“0x0000”に書き換えて手続きを終了する。一方、ステップS41にてイエスと判断された場合には、ステップS43にて前記ゼネラルパラメータGPRM13の値を“0xffff”に書き換えて手続きを終了する。

上記手続きによって、ユーザにより特殊機能ボタン(6)が押下される度にゼネラルパラメータGPRM13の値が書き換えられることになる。

【0027】

図9は、動作実行コマンドにより、タイトルを構成する各チャプターの再生終了時に実行される手続きを表わしており、先ずステップS51にて、内蔵メモリに書き込まれているゼネラルパラメータGPRM13の値が“0x0000”であるか否かを判断し、ノーと判断された場合にはステップS52に移行して、前記ゼネラルパラメータGPRM13の値を“0x0000”に書き換えた後、ステップS53にて再生中のチャプターの先頭へジャンプして手続きを終了する。

一方、ステップS51にてイエスと判断された場合には、ステップS54に移行して、再生中のチャプターの次のチャプターの先頭へジャンプして手続きを終了する。

上記手続きによれば、再生中のチャプターの終了時にゼネラルパラメータGPRM13の値が“0x0000”である場合には、該チャプターの次のチャプターの再生が開始される一方、ゼネラルパラメータGPRM13の値が“0xffff”である場合には、再生が終了したチャプターの再生が開始されることになる。

【0028】

本発明に係るDVDプレーヤにおいては、上述の10個の機能を発揮させるた

めの操作ボタンとして1つの特殊機能ボタン(6)が配備されており、上述の如く、タイトルの再生に先立って特殊機能ボタン(6)の機能がタイトルに応じた機能に切り換えられる。従って、再生中のタイトルに応じた所望の機能を発揮させんとする際には特殊機能ボタン(6)を押下するだけでよく、かかる操作を容易に行なうことが出来る。

又、タイトルの再生に先立って自動的に特殊機能ボタン(6)の機能が切り換えられるので、機能を切り換えるための操作は不要である。

更に、実現せんとする所望の機能に応じた動作をゼネラルパラメータ G P R M 1 3 の値に応じて実行するコマンドをナビゲーションコマンドとして D V D に記録しておくことによって、マイクロコンピュータ(3)の内蔵メモリに格納されているプログラムを変更することなく所望の機能を実現することが出来る。

【 0 0 2 9 】

尚、本発明の各部構成は上記実施の形態に限らず、特許請求の範囲に記載の技術的範囲内で種々の変形が可能である。

例えば、特殊機能ボタン(6)に割り当てられている機能をディスプレイ(4)に表示する構成や、プレーヤ本体に L E D を配備して、特殊機能ボタン(6)に機能が割り当てられている場合に限って該 L E D を点灯する構成を採用することが可能である。

又、複数の特殊機能ボタンをプレーヤ本体に配備する構成を採用することも可能である。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明を実施した D V D プレーヤの構成を表わすブロック図である。

【図 2】

D V D に記録されているビットストリームのデータ構造を表わす図である。

【図 3】

上記ビットストリームに含まれるタイトル用ビデオオブジェクトセットのデータ構造を表わす図である。

【図 4】

機能割当てテーブルの一例を表わす図表である。

【図 5】

ゼネラルパラメータ設定コマンドによって実行される手続きの一例を表わすフローチャートである。

【図 6】

機能割当てプログラムによって実行される手続きを表わすフローチャートである。

【図 7】

ゼネラルパラメータ設定コマンドによって実行される手続きの他の一例を表わすフローチャートである。

【図 8】

ゼネラルパラメータ書換えプログラムによって実行される手続きを表わすフローチャートである。

【図 9】

動作実行コマンドによって実行される手続きを表わすフローチャートである。

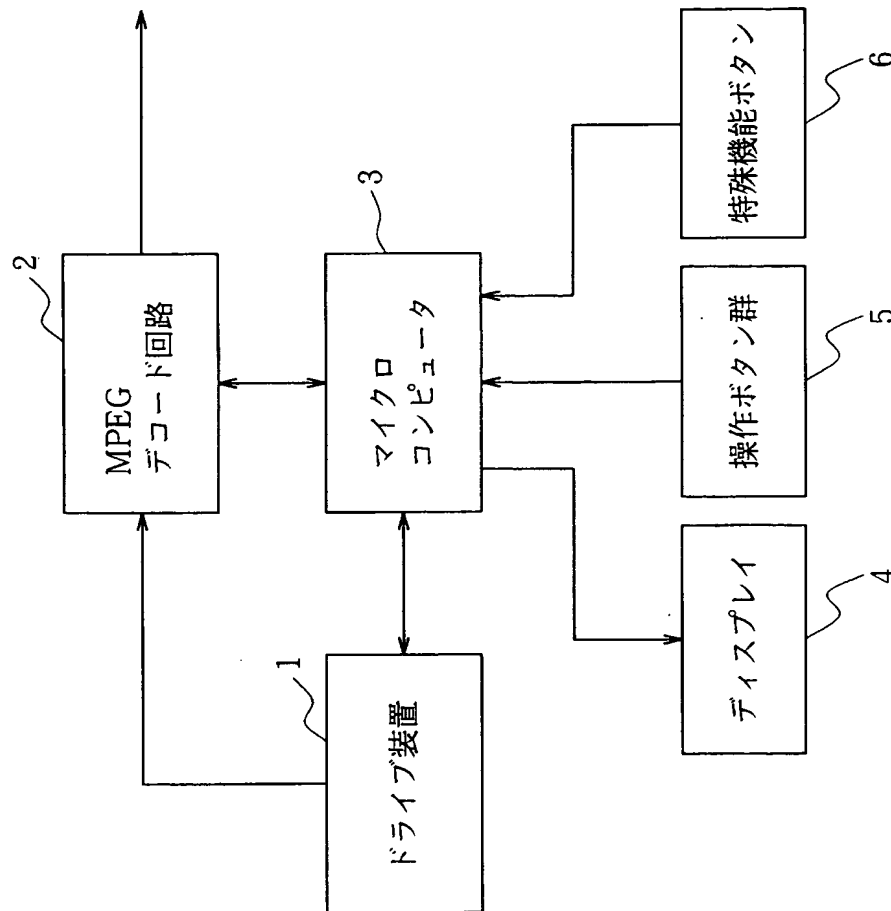
【符号の説明】

- (1) ドライブ装置
- (2) M P E G デコード回路
- (3) マイクロコンピュータ
- (4) ディスプレイ
- (5) 操作ボタン群
- (6) 特殊機能ボタン

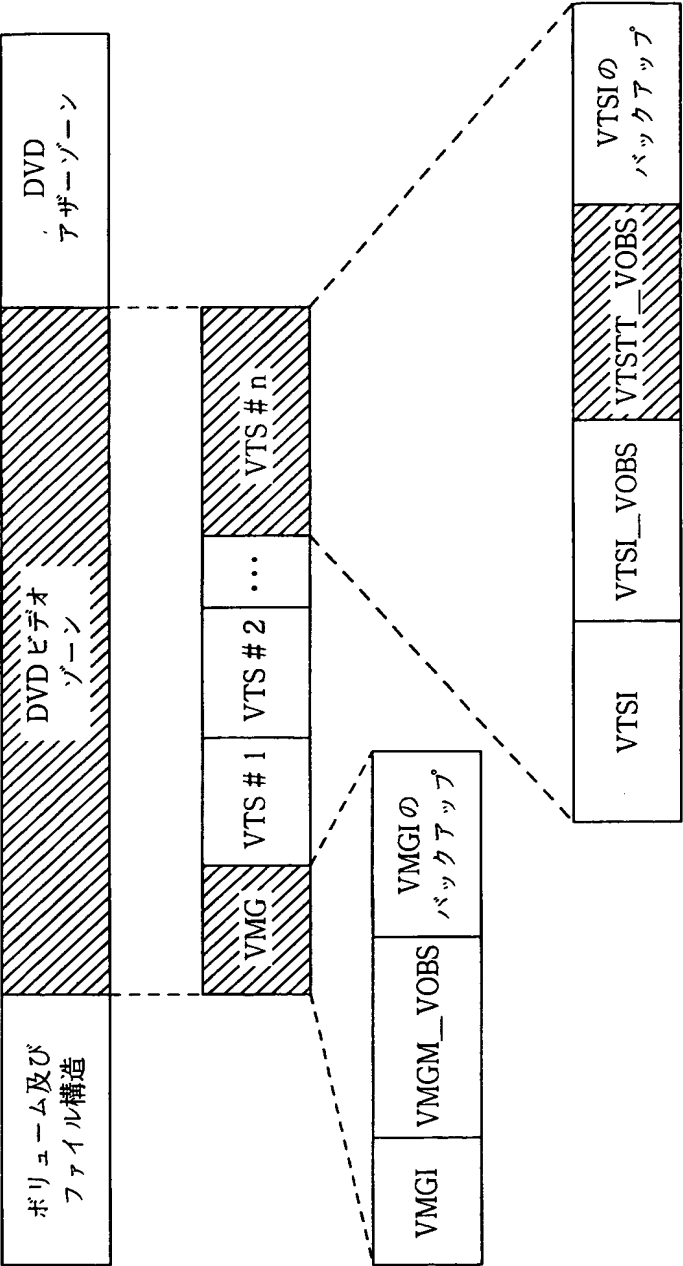
【書類名】

図面

【図 1】



【図 2】



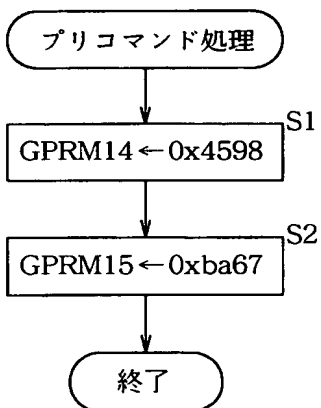
【図 3】

タイトル用ビデオオブジェクトセット (VTSTT_VOBS)																
ビデオオブジェクト (VOB_IDN1)			ビデオオブジェクト (VOB_IDN2)					ビデオオブジェクト (VOB_IDNi)							
セル (C_IDN1)			セル (C_IDN2)					セル (C_IDNi)							
ビデオオブジェクト ユニット (VOBU)			ビデオオブジェクト ユニット (VOBU)			ビデオオブジェクト ユニット (VOBU)			ビデオオブジェクト ユニット (VOBU)							
N	A	V	V	S	A	V	A	S	V	V	N	V	A	P	C	K
V	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P	C	K
P	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	K
K	K	K	K	K	K	K	K	K	K	K	K	K	K	K	K	K

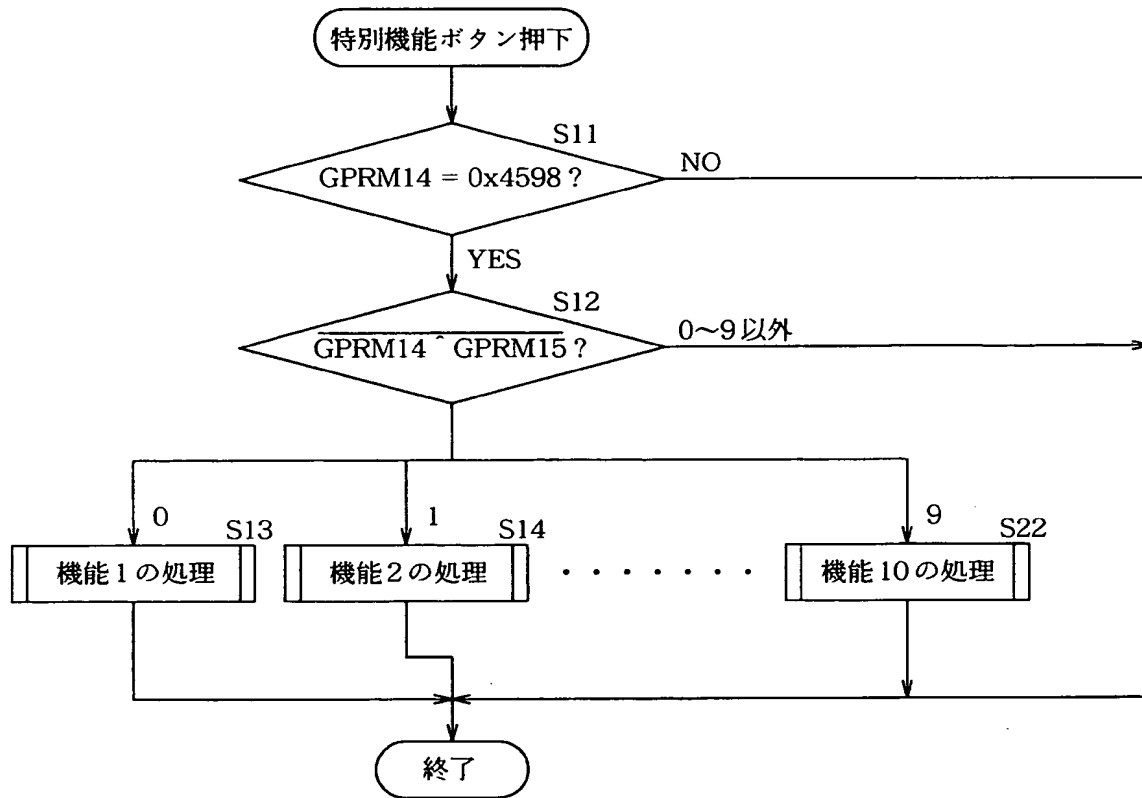
【図 4】

GPRM14	GPRM15	(GPRM14 ~ GPRM15)	特殊機能ボタンの機能
0x4598	0xba67	0x0000	機能 1
	0xba66	0x0001	機能 2
	0xba65	0x0002	機能 3
	0xba64	0x0003	機能 4
	0xba63	0x0004	機能 5
	0xba62	0x0005	機能 6
	0xba61	0x0006	機能 7
	0xba60	0x0007	機能 8
	0xba6f	0x0008	機能 9
	0xba6e	0x0009	機能 10

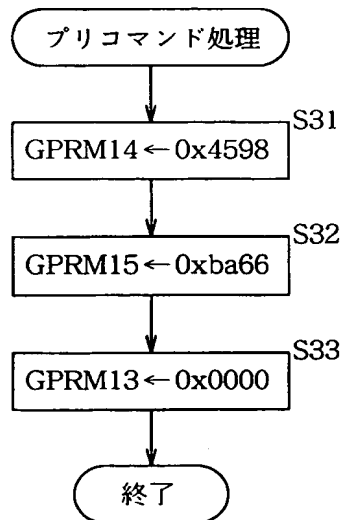
【図 5】



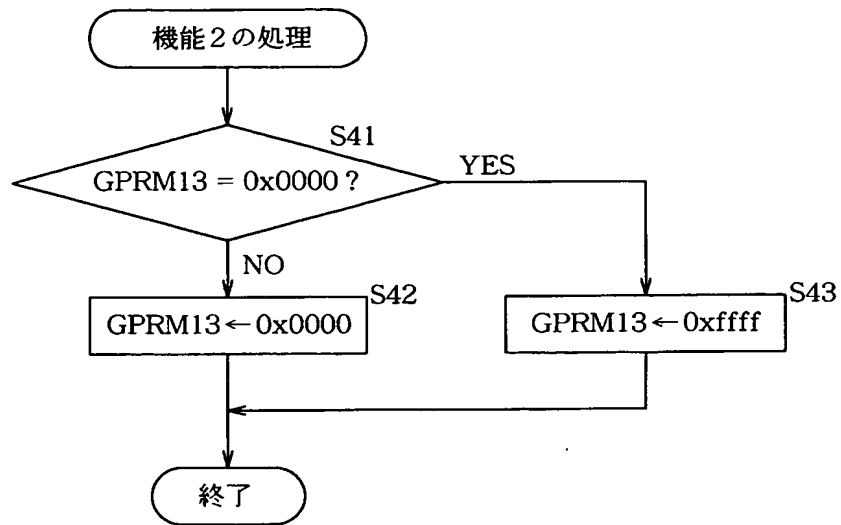
【図 6】



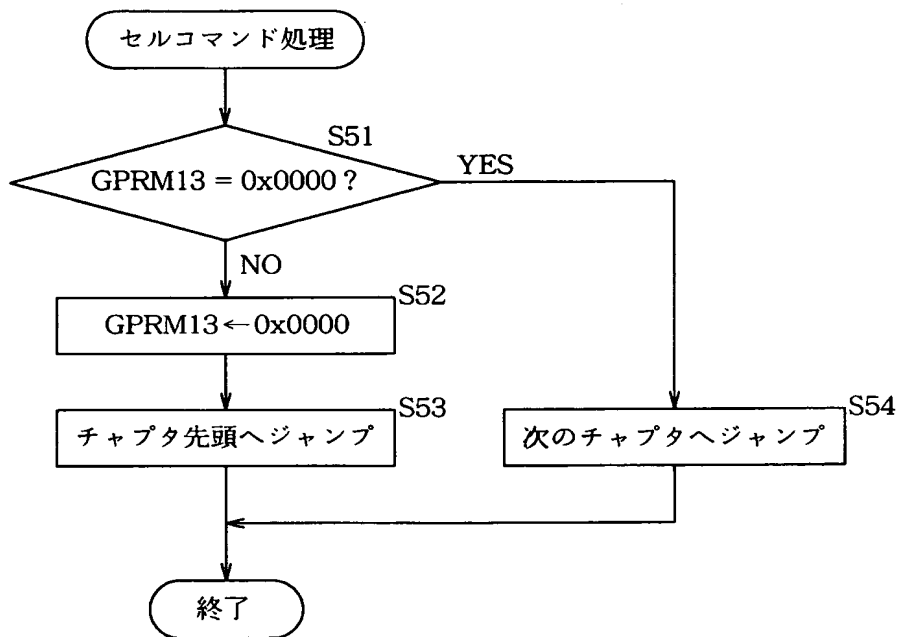
【図 7】



【図 8】



【図 9】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 所望の機能を発揮させんとする際の操作を容易に行なうことが出来る信号再生装置を提供する。

【解決手段】 本発明に係る信号再生装置においては、1つの特殊機能ボタン6が装置本体に配備されており、マイクロコンピュータ3の内蔵メモリには、特殊機能ボタン6が操作されたときに発揮すべき機能を表わす複数の機能情報が格納されている。マイクロコンピュータ3は、記録メディアが装填されている状態で、内蔵メモリに格納されている複数の機能情報の中から該記録メディアに記録されている管理情報に含まれる機能特定情報に応じた機能情報を特定し、この状態で特殊機能ボタン6が操作されたとき、特定した機能情報に応じた動作を実行する。

【選択図】 図1

認定・付加情報

特許出願の番号	特願 2 0 0 3 - 0 5 9 2 8 2
受付番号	5 0 3 0 0 3 6 0 7 5 2
書類名	特許願
担当官	第八担当上席 0 0 9 7
作成日	平成 1 5 年 3 月 1 0 日

< 認定情報・付加情報 >

【提出日】	平成15年 3月 6日
-------	-------------

次頁無

出証特 2 0 0 3 - 3 1 0 9 0 9 7

特願 2 0 0 3 - 0 5 9 2 8 2

出 願 人 履 歷 情 報

識別番号

[0 0 0 0 0 1 8 8 9]

1 . 変 更 年 月 日

1 9 9 3 年 1 0 月 2 0 日

[変 更 理 由]

住 所 変 更

住 所

大 阪 府 守 口 市 京 阪 本 通 2 丁 目 5 番 5 号

氏 名

三 洋 電 機 株 式 会 社

特願 2 0 0 3 - 0 5 9 2 8 2

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号

[3 9 7 0 1 6 6 9 9]

1 . 変更年月日

1 9 9 7 年 4 月 1 1 日

[変更理由]

新規登録

住 所

大阪府大東市三洋町 1 番 1 号

氏 名

三洋テクノ・サウンド株式会社